

事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表

公表日： 2024年2月9日

事業所名 みのり園

		チェック項目	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	・プログラムの内容によってはスペースを確保するため、部屋を分けて活動をしています。
	②	職員の配置数は適切であるか	・法令に合わせて配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	・改善が必要と思われる箇所を職員間で共有しました。事故の無いように、配慮していきます。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	・事業所別会議や日々の振り返りの時間の際に話し合っています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	・保護者様の意向に添えるように職員で話し合い共有しています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	・毎年ホームページに公開しています。

	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	・周囲からの意見を聞き、業務改善に努めています。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	・虐待防止の研修や身体拘束の研修、支援の研修などを行っています。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	・ニーズや課題を職員で話し合っって計画の作成をしています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	・標準化されたアセスメントツールを使用し、それに合わせた支援を行っています。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	・事業所別会議や日々の振り返りの際に、今後どのように努めれば良いプログラムになるのかを話し合っています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	・毎日公園や作業、制作や散歩など子ども達が飽きないように変化を加えています。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	・長期休みでしかできない外食体験やお弁当箱洗い、歯磨き等をプログラムに入れました。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	・部屋を分けることや机を離して配置することで、個別活動に集中できるよう環境を整えています。また、集団活動では季節のイベントを取り入れたり、公園遊びを通してルールを覚えたりしています。

⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	・ホワイトボードのプログラム写真カードを確認してもらいながら、支援が始まる前に職員間で声掛けをしています。また、1日の流れもその時に確認しています。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	・小さな事にも目を向けて話し合っています。その日いなかった職員には業務日誌を確認してもらっています。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	・留意点として共有し、支援内容を確認しています。
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	・職員全員の意見を聞いて判断しています。
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	・ガイドラインの内容を参考にし、組み合わせさせて支援を行っています。
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	・児童発達支援管理責任者が参加しています。
㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	・各学校の年間行事や月間行事をいただき、確認しています。また、学校の先生との連携に努め日々の申し送り時に情報共有しています。
㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	・主治医からの指示書と看護計画書に基づいて医療的ケアを行っています。

関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	⑳	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	・利用開始前に過去に利用していた事業所と情報共有を行い、相互理解に努めています。
	㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	・事業所見学を行い、情報共有ができるように努めていきます。
	㉒	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	・助言を受け支援に努めています。
	㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	・現在は新型コロナウイルスの影響もありませんが、今後は機会を作っていこうと思います。
	㉔	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	・現在は新型コロナウイルスの影響もありませんが、今後は機会を作っていこうと思います。
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	・日々の申し送りやモニタリング等で情報共有しています。
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	・現在は新型コロナウイルスの影響もありませんが、今後はそういった支援をする機会を作っていこうと思います。
	㉗	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	・丁寧な説明を行い、理解に努めています。

保護者への説明責任等

③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	・申し送り時やモニタリングの際に必要な助言や支援を行っています。
③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	・現在は新型コロナウイルスの影響もありなかなか開催できていませんが、今後は機会を作っていこうと思います。
③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	・苦情を頂いた際は、迅速に対応し、職員間で共有し改善に努めています。
③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	・月に一回、園便りを発行し、活動内容を保護者様に発信しています。
③⑤	個人情報に十分注意しているか	・個人情報の記載がある書類は、持ち出しをしないよう職員に周知しています。
③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	・写真カードやマカトンサインを使い、意思疎通に努めています。保護者様との出欠や体調の確認はお電話やメールで行っています。
③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	・現在は新型コロナウイルスの影響もありなかなか交流できていませんが、今後は機会を作っていこうと思います。
③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	・掲示したり説明をしたりして周知しています。

非常時等の対応	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	・消防署に依頼をして通報、火災訓練を年2回行っています。事業所内でも避難訓練を月1回行い、職員の役割を確認しています。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	・年に1回、虐待防止研修をしています。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	・やむを得ず行う場合は保護者様に説明をし、放課後等デイサービス計画に記載しています。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	・利用者登録カードに記入していただき、職員全体で確認しています。処置が必要な利用者様に関しては、医師の診断書に基づく対応をしています。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	・事業所内で共有し、再発防止に努めています。